

# 具申書

(令和元年度事務事業分)

南箕輪村行政評価委員会

令和3年4月

令和3年4月9日

南箕輪村長 唐木 一直 様

南箕輪村行政評価委員会

委員長 千 菊 夫



## 令和元年度事務事業行政評価結果

### 1. 緒言

行政評価委員会が令和2年度中に実施いたしました、令和元年度事務事業行政評価の結果をここに御報告いたします。

### 2. 令和元年度事務事業行政評価結果

令和元年度の233事務事業の中から、各委員が評価対象として挙げた事業のうち20事業を令和2年度の評価対象事業といたしました。

評価は令和2年10月から令和3年2月に5回実施いたしました。

また、評価は、各事務事業の担当係長等から自己評価の評価シートに沿って説明を受け実施いたしました。

評価結果は、添付資料のとおりです。

### 3. 特記事項

(1) 評価対象20事業の内訳は、本委員会が過去に評価していないものが3事業、過去にも評価しているものが17事業です。なお、自己評価の総合評価の内訳は、拡充：2事業、現状維持：12事業、改善：6事業です。

(2) 本委員会の評価結果は、「必要性あり」が19事業、「検討の余地あり」が1事業となりました。「必要性あり」の内訳は、拡充：2事業、現状維持：15事業、改善：2事業です。

「必要性あり」のうち「拡充」及び「改善の余地あり」と評価をした事業数並びに「検討の余地あり」と評価した事業数の合計は全体の25%であり、これらの事業は目指すべき姿を実現するために新たな展開を必要としています。

(3) 「拡充」と評価した2事業は「人権教育」と「精神保健（メンタルヘルス）」に関するものです。これらの事柄は、それぞれSDGsの目標4及び目標3のターゲットに掲げられており、国際社会全体で取り組むことが求められているものです。

(4) 「検討の余地あり」又は「改善の余地あり」と評価した3事業には、後任担当者への引継ぎが不十分であった可能性の高い事業や、過去に「改善の余地あり」と評価された事業が再び同じ評価結果となったものが含まれます。事務事業の担当者が交代する際には、当該事業における課題について確実に引き継ぎ、課題を解決してください。難易度の高い課題の場合は、上司が積極的に関与することも必要です。

令和元年度事務事業行政評価結果一覧（20 事業）

評価結果		事業数	事務事業
必要性あり	拡充	2	○人権教育事務 ○精神保健事業
	現状維持	15	○情報公開・個人情報保護事務 ○空き家対策業務 ○総合計画推進事務 ○松くい虫予防対策事業 ○観光振興事業 ○新技術新製品開発事業補助事業 ○農業振興業務 ○農地の有効利用推進業務 ○環境の保全・美化に関する業務 ○社会福祉協議会関係事務 ○包括的支援事業（地域包括支援センター業務） ○職員衛生管理事務 ○防犯対策事務 ○中間教室設置事業 ○キャリア教育推進事業
	改善の 余地あり	2	○地球温暖化対策事業 ○運動指導事業
検討の余地あり		1	○南みのわ美森倶楽部事業
合 計		20	

## 令和元年度事務事業行政評価結果

### 評価1

事務事業	情報公開・個人情報保護事務
担当	総務課 情報係
経過	第3回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	情報公開コーナーで情報発信すると共に、情報公開請求にも適切に対応できている。また、個人情報保護や情報セキュリティに関しても問題は見当たらない。村が保有する情報を公開していることを村民に周知し、透明性を維持されたい。

### 評価2

事務事業	空き家対策業務
担当	地域づくり推進課 地域振興係
経過	第3回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	空き家バンクに登録された村内物件は順調に成約につながっており、空き家バンク制度が有効に機能している。とはいえ、村内の空き家（100件以上）の多くは登録されていないため、引き続き同制度の意義や利点について広報されたい。

### 評価3

事務事業	人権教育事務
担当	教育委員会事務局 社会教育係
経過	第3回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（拡充）
委員会意見	人権は人間が人間らしく生きるために守られるべき基本的な権利であるが、並大抵の努力では差別等の人権侵害をなくすことは難しい。村民一人ひとりが人権感覚を磨き続けられるよう、事業内容をさらに充実させることが必要である。

評価4

事務事業	総合計画推進事務
担当	地域づくり推進課 企画係
経過	第3回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	村公共施設等総合管理計画では40年後までに施設総量を40%削減するとしている。本村が人口増加している間は施設量を減らすことは容易ではないが、削減目標を達成するために、実効性のある個別施設計画を確実に策定されたい。

評価5

事務事業	松くい虫予防対策事業
担当	産業課 耕地林務係
経過	第4回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	村木であるアカマツを松くい虫から守ることは重要である。樹幹注入や枯損木伐倒処分だけで松くい虫被害を抑え込むことは難しいので、樹種転換も計画的に進められたい。

評価6

事務事業	南みのわ美森倶楽部事業
担当	産業課 耕地林務係
経過	第4回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	検討の余地あり
委員会意見	平成23年に南みのわ美森倶楽部が設立されてから10年目の節目を迎えた。これまでは、産業課内に事務局を置いてきたが、その必然性は認められないので事務局を同倶楽部内に移すことが求められる。

評価7

事務事業	観光振興事業
担当	産業課 商工観光係
経過	第4回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	村内の見どころやお宝を訪ねるミニツアーや、村外からの移住者等を交えて本村のPRポイントを自由に語り合うイベントを開催して、本村の観光資源を掘り起こされたい。

評価8

事務事業	新技術新製品開発事業補助事業
担当	産業課 商工観光係
経過	第4回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	本事業は、村内中小企業者の競争力を強化し新産業を創出するために有効な施策であると期待される。本事業の利用を促すべく積極的に広報されたい。

評価9

事務事業	農業振興業務
担当	産業課 農政係
経過	第5回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	本事業では、農業振興と農業・農産物を通じた地域活性化を目的として様々な取組がなされている。これらの取組間での連携によって、効果的に事業を進められたい。

評価10

事務事業	農地の有効利用推進業務
担当	産業課 農業委員会事務局
経過	第5回委員会に担当次長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	農地を有効利用するには、耕作放棄地の発生可能性を予知し早めに対処することが肝要である。人・農地プランの実質化に向けて行われる農地の話合いの場を有効活用されたい。

評価11

事務事業	地球温暖化対策事業
担当	住民環境課 生活環境係
経過	第5回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（改善の余地あり）
委員会意見	南箕輪村気候非常事態宣言を表明した本村にふさわしい「第3次南箕輪村地球温暖化対策実行計画」を可及的速やかに作成し、率先して地球温暖化対策を推進する必要がある。

評価 12

事務事業	環境の保全・美化に関する業務
担当	住民環境課 生活環境係
経過	第5回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	村民が健全で豊かな環境の恩恵を享受できるよう、今後も本事業を継続するとともに、活動指標の目標として村と村民が一緒に取り組む活動内容を盛り込むことを検討されたい。

評価 13

事務事業	運動指導事業
担当	健康福祉課 健康推進係
経過	第6回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（改善の余地あり）
委員会意見	活動量計の計測データを役場に蓄積しているが、そのデータは未活用のままで、自分自身のデータを Web 閲覧することもできず残念である。また、森の交流施設についても、利用しやすく魅力的な施設となるよう工夫が求められる。

評価 14

事務事業	精神保健事業
担当	健康福祉課 健康推進係
経過	第6回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（拡充）
委員会意見	こころの健康に関する事業の目的の中で、最も肝要なことは自殺を予防することである。悩みや不安等を抱えている人が SOS をどこに出せばよいのかを広報するとともにゲートキーパーの養成研修にも注力されたい。

評価 15

事務事業	社会福祉協議会関係事務
担当	健康福祉課 高齢者支援係
経過	第6回委員会に高齢者支援係長及び福祉係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	配食サービスや移送サービスの利用者数が増えるなど、社会福祉協議会に委託している事業は順調に運んでいる。今後も事業内容を検証しながら事業の充実に努められたい。

評価 16

事務事業	包括的支援事業（地域包括支援センター業務）
担当	健康福祉課 介護支援係
経過	第6回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	地域包括支援センターの業務は多岐にわたる。これらの業務を進めるためには専門的な職能を有するスタッフが必要である。必要な人的資源を確保し、業務を遂行されたい。

評価 17

事務事業	職員衛生管理事務
担当	総務課 行政係
経過	第7回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	令和元年度から産業カウンセラーによる面談を導入してメンタルヘルスケアが強化されるなど、職員の健康管理・衛生管理は適切に行われている。今後も事業を継続されたい。

評価 18

事務事業	防犯対策事務
担当	総務課 管理防災係
経過	第7回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	村内の犯罪件数は減少傾向にあるが、村として防犯に関する広報活動を強化、また青色回転灯車の積極活用を促進するなど、犯罪件数低減に努められたい。

評価 19

事務事業	中間教室設置事業
担当	教育委員会事務局 学校教育係
経過	第7回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	子どもを取り巻く環境が変化するに従って、中間教室に求められることも刻々と変わる。ニーズの変化を見落とすことなく確実に対応されたい。

評価 20

事務事業	キャリア教育推進事業
担当	教育委員会事務局 学校教育係
経過	第7回委員会に担当係長が出席し評議した。
評価結果	必要性あり（現状維持）
委員会意見	本村のキャリア教育推進は順調であるといえる。小・中学生や若年世代が「21世紀を生きる力」を身に付けられるよう、事業計画を着実に実施されたい。

会議の経過

開催日		協議内容
第1回	8月11日	協議事項 ○行政評価について
第2回	9月24日	協議事項 ○行政評価事業の選定について
第3回	10月20日	協議事項 10月分評価事業 ○情報公開・個人情報保護事務 ○空き家対策業務 ○人権教育事務 ○総合計画推進事務
第4回	11月18日	協議事項 ○10月評価結果等の確認 11月分評価事業 ○松くい虫予防対策事業 ○南みのわ美森倶楽部事業 ○観光振興事業 ○新技術新製品開発事業補助事業
第5回	12月16日	協議事項 ○中間意見具申結果 12月分評価事業 ○農業振興業務 ○農地の有効利用推進業務 ○地球温暖化対策事業 ○環境の保全・美化に関する業務
第6回	1月19日	協議事項 ○12月評価結果等の確認 1月分評価事業 ○運動指導事業 ○精神保健事業 ○社会福祉協議会関係事務 ○包括的支援事業（地域包括支援センター業務）

第7回	2月18日	協議事項 ○1月評価結果等の確認 2月分評価事業 ○職員衛生管理事務 ○防犯対策事務 ○中間教室設置事業 ○キャリア教育推進事業
第8回	3月25日	協議事項 ○2月評価結果等の確認 ○令和元年度事務事業行政評価具申書について

南箕輪村行政評価委員名簿

委員長	千 菊 夫
副委員長	高橋紀美代
委員	井澤孝光
委員	伊藤裕之
委員	春日啓子
委員	小林幸代
委員	原 悟 郎
委員	丸山和敏
委員	山本ゆかり

敬称略